の立適News Vol.02

いの町土木課
令和３年４月１３日発行

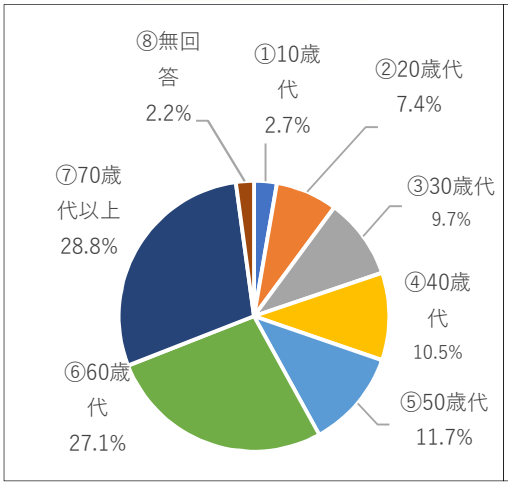
いの町では、人口減少や少子高齢化が進んだ社会であってもコンパクトで暮らしやすく持続可能なまちづくりを進めるため、新しいまちづくり計画（立地適正化計画）を進めています。

皆様に、進捗状況や今後の予定等についてお知らせさせていただくために、「立適News」を作成しております。本号では、令和3年1月4日から1月19日にかけて実施しました、住民アンケートについてお知らせいたします。

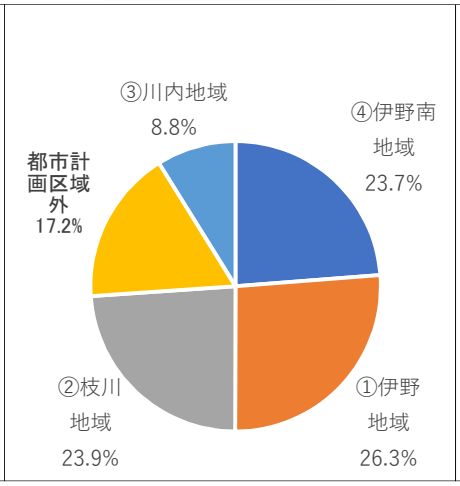
住民アンケートの結果について

令和3年1月4日から1月19日にかけて町民2,000人を対象としてアンケートを実施しました。879票（回収率：約43.95％）の回答が得られました。主なアンケート結果について、ご報告します。

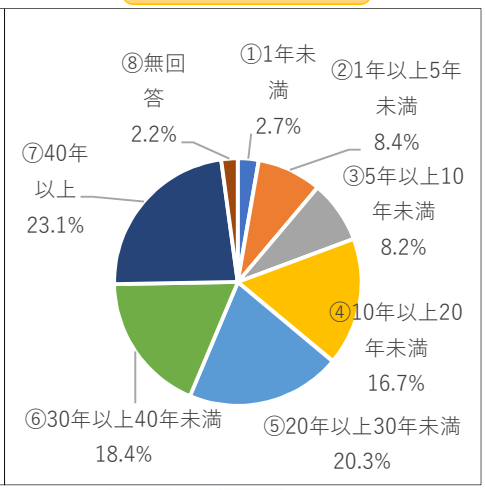
年代別



地域別



居住年数別



全体アンケートのまとめ（1/2）

詳細な分析等については、いの町ホームページに掲載しております。

ホームページ内の検索で「立適NEWS」と打ち込み検索してください。

項　目	結　果
居住意向	・町内に住み続けたいと回答している人の割合は約77.7％で、**住み続けたい理由**としては**「永く住んでいて愛着がある」、「現在の住宅環境に満足している」**が多く、**引っ越したい理由**としては**「交通利便性が悪い」、「買い物施設が十分に整っていない」**が多かった。
いの町らしい暮らし方	・いの町らしい暮らし方は**「自然豊かであること」**が**79.3％**と最も多く、次いで**「治安が良く穏やかな暮らしができるまちであること」**が**57.7％**となっている。
防災の取り組み等	・**防災の観点からまちづくりについて大切**だと思うことは**「土砂崩れ、地すべりの防止」**が**73.0％**で最も高く、次いで**「各河川堤防の強化」**が**63.7％**となっている。 ・**土砂災害や洪水による浸水が予想される区域に居住している人**の割合は**57.0％**であり、被害が予想される中で**「今の場所に住み続けたい」**と回答している人の割合は**60.3％**であり、**「町内の安全な場所に引っ越したい」**と回答している人の割合は**12.8％**、**「町外の安全な場所に引っ越したい」**と回答している人の割合は**3.8％**である。

全体アンケートのまとめ（2/2）

項　目	結　果
日常行動や余暇活動	・**日常行動**では**日用品**は**枝川駅**や**伊野駅**の利用が多く、**買い回り品**や**通院**は**高知市**の利用が多い。通院は伊野駅の利用も多い。 ・**余暇活動**では**アウトドアを除く項目で高知市の利用が多い。アウトドア**は「高知県内」が多く、**町内含めた広域で活動する人が多い。**
拠点に必要と思う機能	・すべての拠点で**日常生活に必要な機能（ドラッグストアや飲食店、スーパー等）**を求めている。 ・枝川を除く拠点で「**ドラッグストア**」が最も高い。そのほか、**伊野駅**は**総合病院**や**飲食施設**、**スーパー**の割合が高く、**枝川駅**は**飲食施設**、**スーパー**、**通所介護施設**の割合が高い。 **波川駅**は**飲食施設**や**銀行**等、**広場**の割合が高く、**天王地区**は**飲食施設**や**銀行等**、**図書館**の割合が高い。
施策の重要度と満足度	・**重要度が高く、現状評価が低い施策**は「**雇用機会や働く場の確保**」、「**地場産業の振興**」、「**高齢者や障がい者にとって暮らしやすい町内施設のバリアフリー化**」、「**空き家・空き地の管理・利活用促進**」が挙げられる。⇒**重視すべき施策** ・**重要度が高く、現状評価も高い施策**は「**自然災害等に対する防災対策**」や「**介護・福祉サービスの充実**」、「**学校教育の充実**」、「**病院や診療所などの施設の立地誘導やサービスの充実**」等が挙げられる。⇒**現状は一定評価されているものの、重視すべき施策**

地域別アンケートのまとめ

伊野駅周辺地域

都市機能施設が充足し、**交通利便性も高い**。そのため、日常行動は**買回り品を除き、伊野駅周辺を利用**する方が多い。都市機能のニーズは日常生活機能のほか、**総合病院は引き続き必要**という認識がみられる。施策は全町と比べて「**空き家・空き地の管理・利活用促進**」が**重要**とされている。

中山間地域

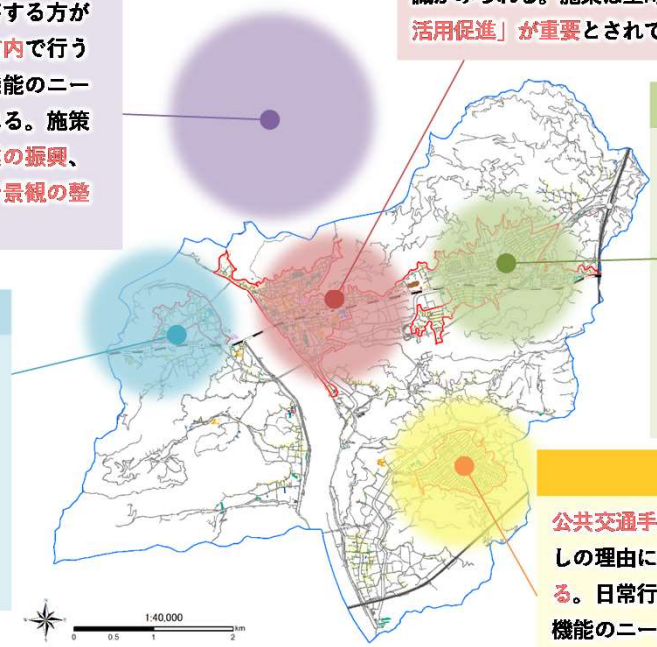
土地に愛着を持っている方が多く、**自然が豊かであることをいの町らしさ**と回答する方が多い。日常行動、余暇活動を**いの町内**で行う方が多く、自宅周辺に必要な都市機能のニーズは銀行等やコンビニ等が挙げられる。施策は施設のバリアフリー化や**地場産業の振興**、**学校教育の充実**のほか、**まちなみや景観の整備**も全町と比べて高い

枝川駅周辺地域

交通利便性が高いものの、川沿いの**浸水想定区域**や山裾の**土砂災害のハザード区域**がみられる。そのためか、**防災対策を重要とする方が多い**。都市機能ニーズは日常生活機能のほか、**通所介護施設**が多い。施策は施設のバリアフリー化や防災対策が重要とされている。

川内地域

駅を有するものの、仁淀川を挟む地形上の特徴からか、**引っ越しの理由として交通利便性の悪さを挙げる方が多い**。また、**商業施設や金融機能施設が不足**しており、**それらを求める**方が多い。



伊野南地域

公共交通手段がバス交通に限られるため、引っ越しの理由に**交通アクセス性の悪さが多く挙げられる**。日常行動は**徒歩での地域内移動**が多い。都市機能のニーズは、日常生活機能のほか、**図書館**との回答が多い。施策は**雇用対策**や**医療機能の立地**、**高齢者福祉の充実**等が重要とされている

問い合わせ先　いの町　土木課　（担当：岡林・北川）
TEL：088-893-1116
FAX：088-893-1440